



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

ロータリーは
世界をつなぐ

令和1年9月10日(火) 第2894回 例会 (本年度第8回)

10月1日(火)	ゲストスピーチ 富樫 芳男 氏
10月8日(火)	ゲストスピーチ 英語弁論大会入賞者
10月15日(火)	祝祭日休会
10月20日(日)	地区大会(移動例会)



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長挨拶

会長 菅原 成規

先週も行事が続きましたので、その報告をさせていただきます。

3日火曜日、例会日でしたが、富田さんに田川地区中学校・高等学校英語弁論大会の審査員として出席いただきました。鶴岡RCはこの大会を後援しているので審査員もお願いされるのですが、会長が行っても英語がわからないので、もう何年も富田さんをお願いしています。朝からお昼をはさんで午後4時ぐらいまでかかるそうです。富田さん、毎回ありがとうございます。大会の入賞者2名、高校生ですが10月8日の例会時にスピーチをしていただきます。皆さん楽しみにしてください。



4日水曜日、第50回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展の審査会があり、幹事の榎本さんから行ってもらいました。夏休みの自由研究の審査です。我が家も昨年までは大変苦労しました。この審査も大変で、朝から昼ぐらいまでかかったそうです。樋渡先生も毎年審査員で参加されていますが、全264作品の中から選ばなければならないというのも本当に大変です。8日日曜日に、鶴岡市中央公民館で表彰式が行われ、鶴岡RC会長賞を授与させていただきました。作品は「1・2 エアーポンプで足踏み運動」という物で、おじいちゃん、おばあちゃんでも簡単に足踏み運動ができるようにと考えられた作品です。「ピンポン玉回収機」など、実際に特許を取って売れるのではと思う作品もありました。後で知ったのですが、秋山考案奨励賞受賞者の中に藤川さんのお孫さん田中蒼大君がいたとのことで、ロータリー賞に選ばればよかったのにと感じたところです。今、小学2年生なのでこれからも楽しみです。今回、第50回目とい

うことですが、鶴岡RCでは1回目からこのように後援をしてきたのでしょうか。学校教育課にお聞きしましたが、資料を探してみてもわかったら連絡しますとの事でした。英語弁論大会もそうですが、長く応援していくというのは素晴らしいことなので、これからも続けていければと思います。

7日土曜日、山形市で開催された山形イブニングRC創立20周年記念式典、祝賀会に会長、幹事出席してきました。イブニングだから夕方から例会をするのかなと話をしながら行きましたが、毎回午後6時30分からの例会だそうです。2800地区ではここのだけで、全国的にも珍しいそうです。藤川PGがガバナーの時に創立総会をされたとのことが、記念誌に書かれていました。現在の会員数は28名ですが、心温まる和やかな雰囲気のお会だったと思います。

まだまだ暑さが続きますが、健康管理に気をつけていきたいと思っています。来週はインフォーマルミーティングということで、佐藤孝子委員長、小林副委員長を中心に何回も打ち合わせをしていただいているようです。まだ欠席の返事を出していない方、欠席と出したけど出れるようになった方、多数の会員の皆さんから参加いただければと思います。

幹事報告

幹事 榎本久静子

○ガバナー事務所

①世界ポリオデーに合わせた活動のお願い

②ビジョン声明の和訳の変更についての案内

○鶴岡市青少年育成センター

山形県青少年健全育成

県民大会の参加について

日時:10月27日(日) 12:00-16:30

場所:新庄市民プラザ



出席報告	会員数	30名
	出席	19名
	出席率	67.86%
	前々回確定出席率	89.66%

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 地区ガバナー 大久保 章宏

会長/菅原成規 副会長/富田喜美子 幹事/榎本久静子 会長エレクト/佐藤詩郎
会報委員会/小林健郎・阿蘇司朗・真島吉也・越智茂昭・高橋弘美・金井昌弥

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

地域安全・安心の質を高める取り組み

～ちょっとした心構え・行動が自分の身を守る～

鶴岡警察署 署長 安孫子 敏氏



☆自己紹介

警察勤務約40年、主として交通部門を歩む。鶴岡署は初めての勤務。

☆安全・安心の確保が警察の任務

警察の役割の一つが、地域住民が安全・安心に暮らせる社会を作ることです。そのためには、皆さんの周りに潜む危険を正しく認識し、それを排除するために具体的に行動を起こすことが大切になります。それが、安全・安心の質を高めることにつながります。警察の取組として、次の3つのことを推進しております。

その1つが、『高齢者を対象とした戸別訪問指導の推進』です。

現在、高齢者が被害となる振り込め詐欺をはじめ、無施錠の自宅を対象とした現金盗難事件、道路横断中に車にひかれる事故が増えております。

交番及び駐在所の警察官は、こうした被害に遭いやすい高齢者世帯を重点的に訪問し、こうした実態を詳しく広報するとともに、被害に遭わない対策として

- ① 特殊詐欺に遭わないための留守番電話の設定
- ② 自宅や車の鍵かけの習慣づけ
- ③ 夜間外出時の夜光反射材の着用

を指導しております。

その2つが、『(仮称)子供の安全・安心を守る“目ん玉作戦”の推進』です。

今年、神奈川県川崎市内でスクールバスを待っている児童が殺傷される事件が発生し、昨年は、新潟市内で学校帰りの女兒が連れ去られ、殺害される事件が起きました。こうした事件は、いつ・どこで起きても不思議ではない情勢にあります。

これら事件の共通点としては、事前の下見を行っているケースが見られます。そこで、多くに住民の目で通学路に変な車が駐まっていなかったか、公園に変な人がうろついていないかなど不審者に目を向け、見

つけたら警察に通報し、そして警察官が事実を確認するというシステムを作ることによって、犯罪を未然に防止することができます。それが『(仮称)子供の安全・安心を守る“目ん玉作戦”』として、準備しているものです。犯罪心理学的にも、不審者に注意の目を向けることによって、“犯人は見られている”という意識に陥り、犯罪を犯しにくくなるということです。

その3つが、『大雨等災害発生時における早期避難の働きかけ』です。

全国的に毎年のように豪雨災害が発生し、多くの国民が犠牲になっております。どうしても過去の経験則で判断し、避難が遅れてしまうケースが目立ちます。最近の災害は、昔より格段大きくなっており、参考にならないというのが現状です。

警察としては、そうした現状を正しく認識し、早期避難を促す防災出前講座等を積極的に推進し、防災意識の向上に取り組んでおります。特に早期避難をすることで安心して過ごせること、さらに支援体制が充実していることで生活に困ることが少ないことを広報しております。



委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

鶴岡警察署長 安孫子 敏氏

◆メイクされた方

藤川享胤君 佐藤孝子君

☆年間皆出席

15年 富田 喜美子君

スマイル

菅原 成規君 安孫子署長貴重なお話ありがとうございました。

藤川 享胤君 1. 安孫子警察署長さん卓話ありがとうございました。 2. 孫が夏休み作品展で秋山賞をいただきました。

佐々木仁道君 本日、和光幼稚園の新しい「しおり」を配らせていただきました。お時間の有るときにご覧いただければ幸いです。

佐藤 孝子君 安孫子署長卓話ありがとうございました。毎年警察犬でお世話になっています。

鈴木 幸二君 安孫子署長さま貴重なお話ありがとうございました。台風15号による被害が大きい千葉県へ当所からも応援に向かって復旧作業にとりかかっております。応援に行く復旧作業が終わり、電気がつく際、大体のお客さまから感謝の言葉をいただきます。逆にありがたいと感じる良い経験です。

富樫 松夫君 安孫子署長様スピーチ有難うございました。

阿部 純次君 安孫子署長スピーチありがとうございました。